

## 教師が使うほめ言葉の分類に関する研究

○角昌平・井上弥

(広島大学大学院教育学研究科)

## 問題と目的

学校現場において、ほめ言葉はポジティブなフィードバックとして、日々子どもの特性や行動に対してかけられている。このようなほめ言葉について、ほめられた経験が動機付けに及ぼす影響(日高, 2016)や、ほめられたときの感情(青木, 2009)など種々の研究がなされている。しかし、ほめ言葉を扱う研究では、ほめ言葉が子どもに及ぼす影響を扱ったものが多く、教師が実際にどのような言葉かけを行なっているのかを調査した研究は少ない。そこで本研究では、教師がどのようなほめ言葉をかけているのかを明らかにするために、大学生を対象とし、教師の視点からほめ言葉についての調査を行なった。

## 方法

調査対象者：教員養成系の大学2年生79名。

調査時期：実習前となる2018年7月。

調査内容：自分が教師になったと想定させ、試験・発表の2つの学習場面と掃除・係りの2つの生活場面、計4つの場面でほめ言葉をどの程度かけるかを11件法で評定させた。ほめ言葉は、日高(2016)の受けたことのある言葉かけ6カテゴリ(個人、能力、努力、結果、過程、主観)を基に作成した。

## 結果と考察

教師の言葉かけを分類するために因子分析を行った(最尤法, プロマックス回転)。その結果、5因子構造が確認された(1項目削除)。第1因子を「行動へのほめ」( $\alpha=.85$ )、第2因子を「子ども自身へのほめ」( $\alpha=.84$ )、第3因子を「行動の過程へのほめ」( $\alpha=.81$ )、第4因子を「発表場面での子ども自身へのほめ」( $\alpha=.77$ )、第5因子を「生活場面での行動の結果へのほめ」( $\alpha=.74$ )と命名した。第1因子は、試験、発表、掃除、係り場面での努力、結果、個人、能力カテゴリから構成されていた。個人カテゴリの「すごい。」、能力カテゴリの「上手だね。」が、行動に対してのほめ言葉として捉えられたため、努力や結果のカテゴリと共に子どもの行動に対するほめ言葉としてまとまったと考えられる。第2因子は、試験、係

り場面での個人、主観、能力のカテゴリから構成されていた。個人、能力、主観のほめ言葉が、子ども自身に対するほめ言葉としてまとまっていた。第3因子は、試験、発表、掃除、係り場面での過程、努力へのほめ言葉から構成されており、過程と努力へのほめ言葉が、共にがんばっていること(過程)に対してのほめとしてまとまったと考えられる。第4因子は、発表場面における主観、個人、能力へのほめ言葉から構成されており、特定の場面での子ども自身に対するほめ言葉としてまとまっていた。第5因子は、係り、掃除場面における結果へのほめ言葉から構成され、生活場面での特定のカテゴリのほめ言葉としてまとまっていた。

Table1 因子分析結果

場面	カテゴリ	F1	F2	F3	F4	F5	$\alpha$ 係数
行動へのほめ							
Aさん、勉強をがんばったんだね。	試験	努力	.80	-.19	.07	.02	.03
Aさん、よくやったね、高得点だよ。	試験	結果	.77	.09	-.06	-.03	-.09
Aさん、よくわかったね。	発表	結果	.74	-.23	.08	-.01	.19
Aさん、すごい。	掃除	個人	.63	.22	-.33	-.04	-.04
Aさんはよくがんばっているね。	係り	努力	.64	-.02	.37	-.08	.00
Aさんは掃除が上手だね。	掃除	能力	.49	.25	.18	.11	-.12
子ども自身へのほめ							
Aさんは立派だね。	試験	個人	.05	.83	.14	-.08	-.11
Aさんの今後は楽しみだよ。	試験	主観	-.03	.75	.15	-.11	-.07
Aさんは算数の能力が高いね。	試験	能力	-.08	.73	.05	-.06	.07
Aさんは植物を育てる能力があるね。	係り	能力	-.14	.62	.03	.33	.01
Aさん、先生は誇らしいよ。	係り	主観	.04	.52	-.06	.09	.12
行動の過程へのほめ							
Aさんは、しっかり勉強しているんだね。	試験	過程	.04	-.02	.78	-.02	-.02
Aさんはよく考えているね。	発表	過程	-.27	.14	.76	.11	.07
Aさんはよくがんばっているね。	掃除	努力	.32	.12	.53	-.09	.05
Aさんはしっかり係りの仕事をしているね。	係り	過程	.20	.00	.41	.07	.05
発表場面での子ども自身へのほめ							
Aさんならできると期待していたよ。	発表	主観	-.29	-.03	.06	1.07	.16
さすがAさんだね。	発表	個人	.20	-.05	-.01	.64	-.11
Aさん、やればできるじゃないか。	発表	能力	.06	.05	.15	.55	-.24
生活場面での行動の結果へのほめ							
Aさん、きれいな花が咲いたね。	係り	結果	.07	-.16	.19	.05	.82
Aさん、教室が綺麗になったね。	掃除	結果	.01	.29	-.01	-.20	.63
Aさん、勉強をがんばっているね。			.38	.00	.21	.04	.19
Aさんは優しいね。			.22	.14	.23	.13	.10
Aさんなら綺麗にしてくれると思っていたよ。			.09	.31	-.30	.37	.24
因子間相関			F1	.55	.57	.51	.49
			F2		.35	.64	.46
			F3			.44	.37
			F4				.30